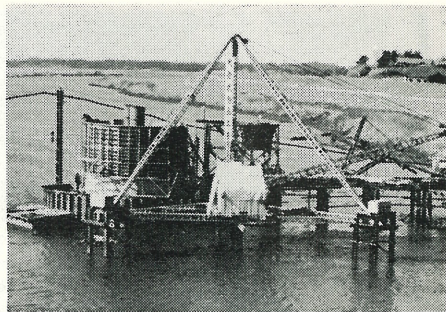




# とね

茨城県北相馬郡利根町役場  
昭和44年6月10日発行 No. 62

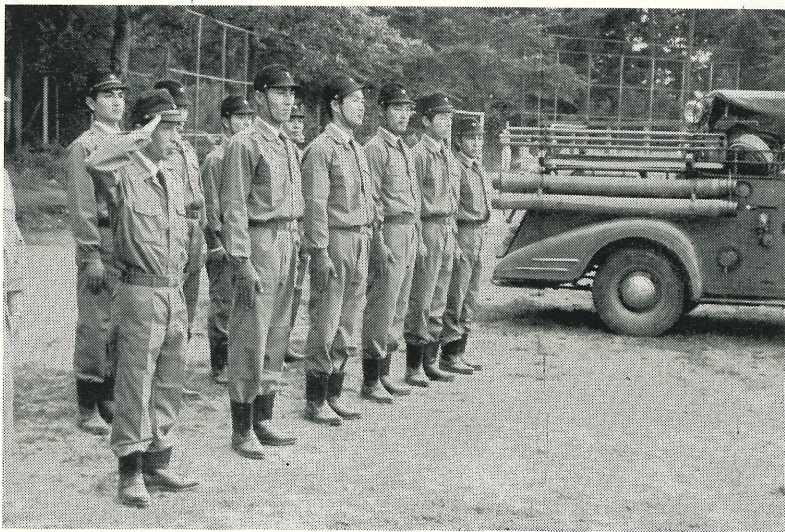


## || お知らせ ||

### 役場消防部の設置について

利根町消防団には、現在二十の分団が置かれておりますが、農閑期における昼間の消防機動力を増強するため、役場の職員によって消防部が設置されました。  
この九月には、自動車ポンプが購入され、一朝有事のと

きは、消防団本部の指示により、直ちに利根町全域に出動し、活躍することになりました。  
また、強風、異状乾燥時には町内をパトロールし、皆さまに「火の用心」を呼びかけることになりました。現在部



利根中学校布川教場の校庭で訓練に励む役場消防部員



役場の近くを流れる用水堀で放水訓練

【いずれも5月6日撮影】

### 役場消防部員名簿

部長 秋山 晴  
班長 海老原 富速  
班長 大藤 和男

部員は次のとおりですが、消防精神の向上を図るため、随時本部員の指導を得て、皆さまの期待に添うべく技術の練磨に励んでおりますのでお知らせいたします。

#### 部員

大野重信 石塚利夫 寺恒雄 高平幸一 長島平衛 井原正光 五十嵐計二 飯田公一 石井善一 野口昇一 吉昇一 小松孝義

# 青年の船に乗船して

押戸 飯 田 勲

(3)

七か国を訪問し「所変われば品変わる」の言葉が改めて感じられた。ココヤシ畑が果てしなく続くセイロン。ハイウェーをフルスピードで一時間余り走り続けても、まだ続くマレーシアのゴム林。服装では、純白のサロンを着用するセイロンの男性。見るからに美しく街に潤いを与えるようなサリーを身にまとうインド女性。生まれた曜日によって違った色の服装をするタイ女性。

宗教においては、小乗仏教の教義には、女性は男性を養

うと載っているそうで、タイの水上生活者は、舟に乗って働いているのは女性で、男性は子守あるいは昼寝といったところである。回教国マレーシアでは一日五回礼拝し、それに要する時間は膨大である。このように地理的にまた生活習慣のちがう外国の土を踏みながら、自然がかもし出す四季の美しさ、世界中から驚異の目で見られるほど飛躍的發展を続ける日本。こうしたまっただなかで生活して自覚できない種々のことが、外国と比較して新しい目で日本を

再認識した。日本を離れて日本を見たのである。

わたくしは、帰国後日本はすばらしいと感じた。物資の豊富なことよりも、一民族、一言語に統一されたすばらしさを痛切に感じたからである。それは当然であり、一国を建設する基礎であろう。しかし訪問国はいずれも数民族、数言語から成り立っている。シンガポール、マレーシアではマレー人、インド人、それに東南アジアの経済を制はしているといわれる華きょうと多種多様である。政権は自国民が担当しているものの経済を完全に華きょうが握っているフィリッピン、タイ、マレーシア等。

言語においても、四つの言葉でテレビ放送するシンガポール。インドでは八二六種の言語と公表され、十四語が憲法で認められている。

水の消費と紙の消費は、文化のパロメーターといわれるその水を乾期にはいるインドのボンベイでみると、歩道の露店でコップについて商品となって売られている。街の中では、ドラムカンや大きなタールにいれ、牛車に乗せて家庭へ売り歩いている。紙の消費は、非常に貧弱に思われた。



二階のバスが走るコロボ市内 (セイロン)

## 利根町人事 (4月~5月)

【異動】  
企画開発課

大塚志野夫 (産業経済課)  
大藤 和男 (産業経済課)

【新採】  
立石 卓子 (保険衛生課)

梅原 公子 (診療所)

小松 孝義 (保険衛生課)  
関 久子 (教育委員会)

【臨採】  
(栄養士)  
石島 繁治 (保険衛生課)

商品を日本のように美しく丁寧に包装してくれる国はない全然包まず、むきだしか質の悪い紙でグルグル巻くだけといったぐあいである。  
人口四〇五万人のボンベイのオフィス街を素足でかっ歩するインド人。わたくしが身につけている物をチンジーと要求してくるセイロン人。物資の豊かな日本の生活から見るとなにか錯覚を起こすほどである。  
上の写真は、ボンベイ市内の歩道で水を売る露店商(インド)



家庭欄 第三号

『栄養がたりないと』

あなた自身思いあたることはありませんか

①からだがだるい

脱力感・無気力・居眠り  
たんぱく質・カロリー・ビ  
タミンB1の不足。

△食べたい食品▽

牛肉・豚肉・卵・魚類・豆  
類・牛乳・乳製品・油脂類  
強化米・強化麦入りご飯。

②いらいらする人

落ち着がない・ちょっと  
したことにもすぐ怒る  
ルシウムの不足による。

△食べたい食品▽

牛乳・スキムミルク・小魚  
強化みそ・海藻・緑黄野菜  
③日ごろから顔色が青白く時  
々フツと目がくらむ  
たんぱく質・鉄分・葉酸・ビ  
タミンB12の不足。

△食べたい食品▽

レバー・魚の血合肉・かき  
貝類・卵・酵母・ほうれん  
草・青菜・こんぶ。

④ちょっとしたかたいものを  
食べても歯ぐきから血がで  
る・すぐ紫斑ができる  
ビタミンCの不足による。

△食べたい食品▽

いちご・みかん類・トマト

ほうれん草・だいこん・ピ  
ーマン。

⑤皮膚がザラザラ荒れやす  
くまぶしくて目があけられ  
ない  
ビタミンAの不足によ  
る。

△食べたい食品▽

レバー・卵黄・ほうれん草  
にんじん・かぼちゃ・バタ  
ー

⑥むし歯  
カルシウム・リン  
ビタミンDの不足による。

△食べたい食品▽

牛乳・スキムミルク・小魚  
海藻・卵・するめ・レバー  
新鮮な生野菜・くだもの。

⑦暗やみに目がなかなか馴  
れない  
ビタミンAの不足に  
よる。

△食べたい食品▽

レバー・卵黄・バター・強  
化

今月の納税【6月】

町民税(第1期)

国民年金(第1期)

(4・5・6月)

水道使用料

化マールリン・ほうれん草  
にんじん・かぼちゃ・干柿  
⑧疲労しやすい・過敏症・ス  
ランプ・根気がない  
ビタミンCの不足による。

△食べたい食品▽

みかん類・レモン・いちご  
柿・トマト・生野菜・緑黄  
野菜

いちごジャムの作り方

いちご 5百グラム

砂糖 4百グラム

①いちごは洗ってからへたを  
とり、なべにいれて火にか  
け、かき混ぜながら煮る。

いちごはやわらかくなるに  
したがって水分がでくる

②すっかり煮えると、いちご  
が透明になってくるので、  
分量の砂糖を数回にわけて  
いれながら、強火で煮つめ  
る。

③途中で浮いてくるあわは、  
丁寧ですくいとるようにし  
て、最後の砂糖をいれたら  
少しやわらかすぎるとらい  
で火からおろす。(きょう  
の料理9月号から)

利根町食生活改  
善推進員協議会

町で小型ダンプ一台を購入  
ごみの収集を開始



町では、このほど小型ダン  
プカー(2トン)一台を購入  
し、先月19日から、ごみの収  
集を開始しました。

現在収集を実施しているの  
は、特別清掃地域に指定され  
ている布川地区だけですが、  
希望者があれば、他の地区も  
収集する予定です。

いままでは、ごみや燃えが  
らなどの汚物の捨て場に困っ  
ていたかたがたが少なくない  
と思いますが、今後は、町の  
ごみ収集車をどしどしご利用  
くださるようお知らせいたし  
ます。

詳細については、保険衛生  
課までお問い合わせください  
【写真は町で購入した小型  
ダンプカー】  
(保険衛生課)



# 商工会だより

## ●通常総開催す

去る五月一日、利根町公会堂で昭和四十四年度の総会を開催しましたので、その模様をお知らせします。

出席者 七十六名  
委任状 五十一名

同日午後二時五分、玉村明氏の司会で総会を進行。副会長市川一男氏が開会のことばを述べ、会長のあいさつに続いて、議長に和田野安五郎氏が指名選出され、ただちに、第一号議案から審議する。

◇第一号議案 昭和四十三年度事業報告並びに収支決算承認について  
事務局からの報告に続いて監事中西孝氏から監査の結果について、適法正確であったことを認めるとの報告があり一同異議なく原案どおり承認

◇第二号議案 昭和四十四年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について  
事務局からの報告に続いて議長一同にはかる。全員異議なく原案どおり可決。

◇第三号議案 昭和四十四年度商工会借入限度額並びに借入金融機関の決定について  
事務局からの報告に続いて議長一同にはかったところ、全員異議なく原案どおり可決。借入限度額は五十万円。借入金融機関は常陽銀行布川支店。

◇第四号議案 商工会役員任期満了による改選について  
議長いかなる方法をとるか一同にはかったところ、選考

委員会で決定するとの声があり、選考委員十名にて審議する。

選考委員長高橋良助氏から左記のとおり、新役員報告があり、議長一同にはかった  
会長一名 新井太郎  
副会長二名 中谷孝、加藤幸助  
理事十八名 玉村明、根本春吉、中村昭夫、渡辺専蔵、星野道雄、星野薫、横山文好、高橋良助、酒井倉吉、糸賀恒夫、佐々木清、杉山武夫、本谷昌夫、地脇三城、高野潤、五十嵐邦夫、角田利雄、川下近吾  
監事二名 市川一男、今井庄三郎  
右記役員に対し、一同異議なく、さらに、選任者に就任を求めたところ、全員就任を承諾した。

最後に会長のあいさつがあり、続いて利根町長加納久顕氏が来賓を代表して祝辞(及び都市道路計画、町政についての話)を述べ、市川一男氏の閉会のことばで総会は無事に終了。

役員一同及び事務局は、会の発展に努力いたしますから今後とも会員の皆様のご協力をお願いいたします。

## ●利根町商工会が最優秀代理所に

火災共済契約増強運動を強力に推進して中小企業者の福利厚生に寄与した功績大であるとして、去る五月十二日、茨城県火災共済推進協力会長賞が授与されました。

会員のみなさんありがとうございました。今後とも奮って加入されますようお願いいたします。

## ●利根町精工組合手間代決まる

六月一日から実施されますのでよろしく願います。一日二千五百円(食事代を含む)  
機械使用の場合は手間代の五割増となります。  
(利根町商工会事務局)

## 六月の解説

六月のことを和名では「みなつき」といいます。これは農業用語の一つで、このころ

は暑熱がきびしく野山の川の水がかれてしまうので「水無月」とよんだものがつまってみなつきとなったものといわれます。いまの暦に従えば、九月に当たりますので、趣きはちょっと違ってくることでしょう。

しかし、このころになると南寄りの季節風が吹き、晴天が多く、日ざしが目立って強くなるのが特長です。農家では、田の草取りや消毒に忙しくなり、けい流ではアユ漁の人々にぎやかになります。こうして六月は万物みな夏の装いとなり、日ごとに暑さは本格的になってゆきます。春分から昼がだんだん長くなり、夏至にその頂点に達するわけです。夕方は七時すぎまで明るく、午前四時ごろにはもう夜が明けてしまいます。



町勢 (昭和44.6.1現在)	
世帯数	1,767
人口	8,582
	{ 男 4,179 女 4,403 }
発行所	利根町役場
町長	加納久顕
編集	総務課 広報係
電話(利根)	(029768) 9・69・108番
印刷	倉沢印刷株式会社